

令和4年度全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）開催要項

1 研究主題 図書館におけるDXの可能性

2 趣旨

ICTの進展やコロナ禍の影響等により、様々な面においてDXの推進が叫ばれているなか、図書館においてもデジタルアーカイブや電子書籍、AI技術の活用など、DXの推進が求められています。

図書館はこれらの技術を取り入れながら、どのようにサービスを展開していくか、考える機会とします。

3 主催

公益社団法人日本図書館協会公共図書館部会、福井県図書館協会

4 主管

福井県立図書館

5 対象

全国の公共図書館及び関係機関の職員、福井県図書館協会会員

※上記以外で視聴ご希望の方は、事務局までメールでご連絡ください。

6 配信期間・方法

令和4年10月27日(木)～令和4年11月23日(水・祝)

YouTubeによる動画配信（限定配信）

7 内容

開催県挨拶 福井県教育長 豊北欽一

情勢報告 公益社団法人日本図書館協会 理事長 植松貞夫氏

基調講演 「DXでかわる図書館、かわらない図書館」

同志社大学免許資格課程センター 教授 原田隆史氏

事例発表① 「地域資料収集としての

自治体Webサイトクロールシステムの開発」

静岡県立中央図書館 主任 杉本啓輔氏

事例発表② 「オーテピアは進化型図書館の夢を見るか

ーオーテピア高知図書館での取組みと課題ー」

高知県立図書館 司書 上岡真土氏

事例発表③ 「ロボットシステムを活用した図書館業務のオートメーション化」

泉大津市立図書館 館長 河瀬裕子氏

事例発表④ 「アプリを活用した利用者サービス」

鯖江市図書館 参事 中川朋世氏

8 参加申込

参加費：無料

申込：不要（後日、各都道府県立図書館に配信URLを送信）

9 問合せ

令和4年度全国公共図書館研究集会（サービス部門、総合・経営部門）

実行委員会事務局

〒918-8113 福井県福井市下馬町5-1-11（福井県立図書館内）

電話：0776-33-8860 担当：松井

Eメール：tosyokan@pref.fukui.lg.jp

10 その他

この研究集会は福井県図書館関係職員研修会を兼ねています